

## Ⅱ 一般会計等財務書類の経年比較について

### (1) 貸借対照表 (BS)

(単位：百万円)

科目	R元	R2	増減	科目	R元	R2	増減
固定資産	1,216,780	1,230,824	14,044	固定負債	911,982	901,208	▲ 10,774
有形固定資産	1,061,331	1,076,647	15,316	地方債	809,936	804,976	▲ 4,960
事業用資産	260,324	257,463	▲ 2,861	その他	102,045	96,232	▲ 5,813
インフラ資産	790,781	809,589	18,808	流動負債	65,352	65,911	559
物品	10,226	9,595	▲ 631	1年内償還予定地方債	55,068	55,837	769
無形固定資産	458	523	65	その他	10,284	10,074	▲ 210
投資その他の資産	154,992	153,654	▲ 1,338	負債合計	977,334	967,119	▲ 10,215
流動資産	34,149	38,583	4,434	純資産合計	273,596	302,287	28,691
資産合計	1,250,930	1,269,407	18,477	負債及び純資産合計	1,250,930	1,269,407	18,477

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

資産については、新たな有形固定資産の取得等による増加が減価償却による減少を上回ったことなどにより「固定資産」は14,044百万円増え、「流動資産」が4,434百万円増えた結果、資産合計が18,477百万円増加しました。

負債については、地方債と退職手当引当金等の「固定負債」が10,774百万円減った結果、負債合計が10,215百万円減っています。

### (2) 行政コスト計算書 (PL)

(単位：百万円)

科目	R元	R2	増減
経常費用	312,138	383,238	71,100
業務費用	195,261	190,976	▲ 4,285
人件費	119,783	116,135	▲ 3,648
物件費等	63,774	63,616	▲ 158
その他の業務費用	11,705	11,225	▲ 480
移転費用	116,877	192,262	75,385
経常収益	13,856	14,140	284
純経常行政コスト	▲ 298,282	▲ 369,098	▲ 70,816
臨時損益	▲ 1,490	▲ 261	1,229
純行政コスト	▲ 299,773	▲ 369,359	▲ 69,586

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純経常行政コスト、純行政コストは▲表示しています。

費用については、補助金等の増加などで「移転費用」が増加したことなどにより、「純行政コスト」は69,586百万円増加しています。

### (3) 純資産変動計算書 (NW)

(単位：百万円)

科目	R元	R2	増減
純行政コスト	▲ 299,773	▲ 369,359	▲ 69,586
財源	314,657	397,882	83,225
税収等	267,325	311,283	43,958
国県等補助金	47,332	86,599	39,267
本年度差額	14,885	28,523	13,638
無償所管換等	583	168	▲ 415
本年度純資産変動額	15,468	28,692	13,224

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純行政コストは▲表示しています。

「純行政コスト」の増加や無償所管換等が減少となったものの、「財源」の増加により「本年度純資産変動額」は13,224百万円の増加となりました。

### (4) 資金収支計算書 (CF)

(単位：百万円)

科目	R元	R2	増減
業務活動収支	23,830	32,497	8,667
業務支出	290,657	365,392	74,735
業務収入	310,756	392,197	81,441
臨時支出	1,673	306	▲ 1,367
臨時収入	5,403	5,999	596
投資活動収支	▲ 19,513	▲ 24,816	▲ 5,303
投資活動支出	86,962	87,569	607
投資活動収入	67,448	62,752	▲ 4,696
財務活動収支	▲ 3,929	▲ 4,191	▲ 262
財務活動支出	114,277	108,299	▲ 5,978
財務活動収入	110,348	104,108	▲ 6,240
本年度資金収支額	387	3,489	3,102
前年度末資金残高	10,418	10,805	387
本年度末資金残高	10,805	14,294	3,489
前年度末歳計外現金残高	1,749	1,516	▲ 233
本年度歳計外現金増減額	▲ 233	39	272
本年度末歳計外現金残高	1,516	1,555	39
本年度末現金預金残高	12,321	15,849	3,528

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

「業務活動収支」は、人件費支出が減少したことに加え、税金収入や臨時収入が増加したため、8,667百万円黒字が増加しています。

「投資活動収支」は、貸付金元金回収収入の減少などにより、5,303百万円赤字が増加しています。

「財務活動収支」は、県債の発行による収入の減少が、県債の償還による支出の減少を上回ったことにより、4,191百万円の赤字となっています。

これらの結果、本年度末における資金は3,489百万円増加し、歳計外現金が39百万円増加したことにより、本年度末現金預金残高は3,528百万円の増加となっています。